

原料費調整制度に基づく2021年6月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2021年1月から2021年3月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2021年6月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			2021年5月検針分	2021年6月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	190.08 円	191.15 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	180.61 円	181.68 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	171.29 円	172.36 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2021年1月から2021年3月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	46,060 円/トン(10円未満四捨五入)
2021年1月から2021年3月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	61,210 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 46,060 円/トン×0.9711 + 61,210 円/トン×0.0460	47,540 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	47,540 円 － 54,690 円 = <u>－7,100 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m ³ あたりの価格変動額	0.075 円
2021年6月分検針の調整額(1m ³ あたり)	－7,100 円×0.075 円÷100×1.10 = <u>－5.86 円</u> (税込) (小数点第3位切り上げ)
2021年5月分検針の調整額(1m ³ あたり)	－6.93 円(税込)
(6月分)対(5月分)増減(1m ³ あたり)	<u>+1.07 円</u> (税込)

2021年6月分の単位料金を1m³あたり －5.86 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	2021年5月分料金	2021年6月分料金	影響額
20m ³	4,503円	4,524円	+21円